

ニッセイ・円建て グローバル社債／ バランスファンド

2026-03

当ファンドは、特化型運用を行います。

投資信託説明書（交付目論見書）のご請求・お申込みは



商号等：東海東京証券株式会社

金融商品取引業者 東海財務局長（金商）第140号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、
一般社団法人第二種金融商品取引業協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会、
一般社団法人日本STO協会

愛称

まもる
と
ふやす

4

設定・運用は



ニッセイアセットマネジメント



商号等：ニッセイアセットマネジメント株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第369号

加入協会：一般社団法人投資信託協会、
一般社団法人日本投資顧問業協会



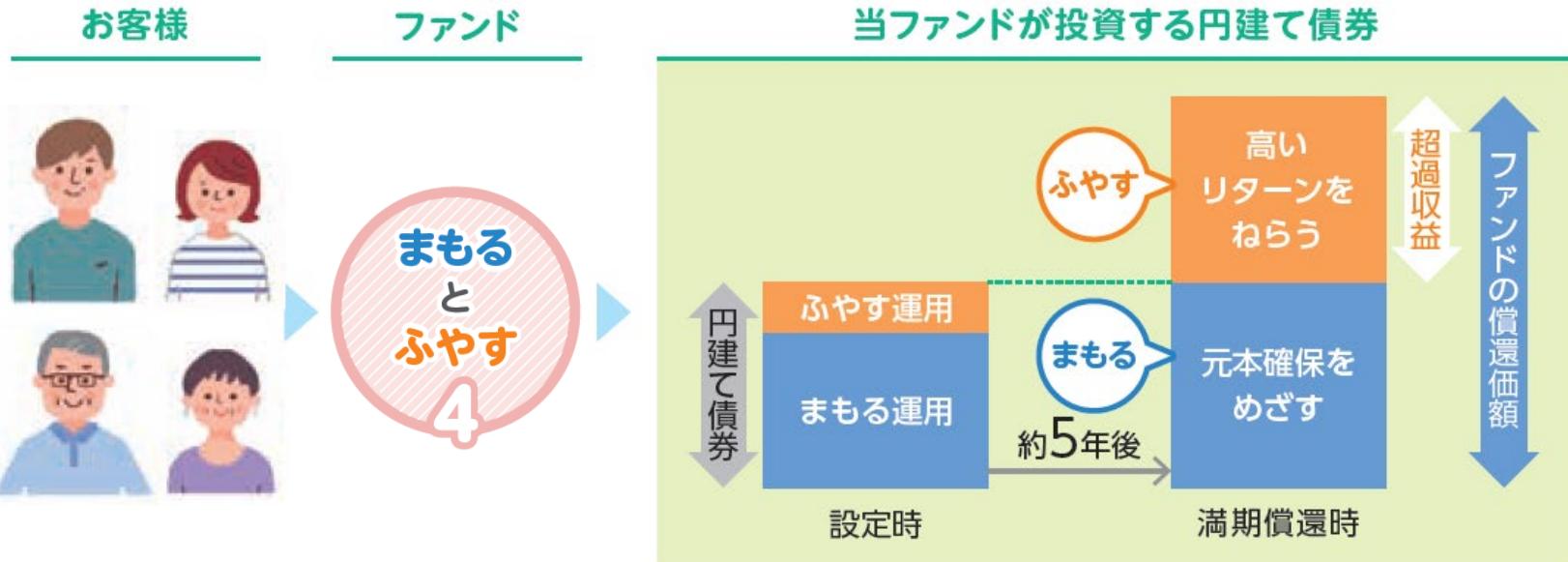
大切な資産だからこそ、
まもりながらふやしたい。

まもるとふやす 4

は、そんな皆様にご紹介したいファンドです。

元本確保をめざしながら、高いリターンもねらう

当ファンドのイメージ図



【当ファンドがめざす元本確保について】

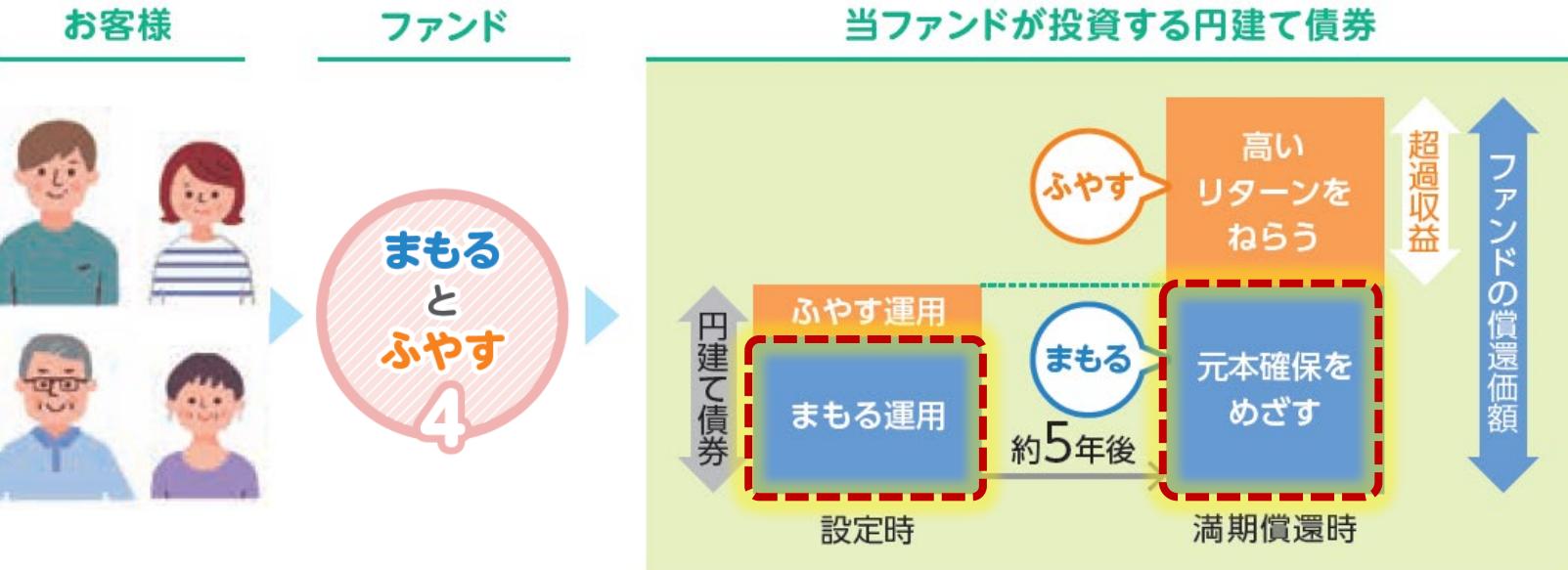
- 当ファンドは約5年後の信託期間終了時における元本確保をめざしますが、それを保証するものではありません。元本は購入時手数料を考慮しません。
- 以下のような場合には、お客様が受取る金額が元本を下回ることがあります。
円建て債券の裏付け資産となる投資適格社債が債務不履行となった場合／信託期間中に当ファンドを換金した場合／当ファンドが繰上償還された場合 等

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

元本確保をめざしながら、高いリターンもねらう

「まもる運用」

当ファンドのイメージ図



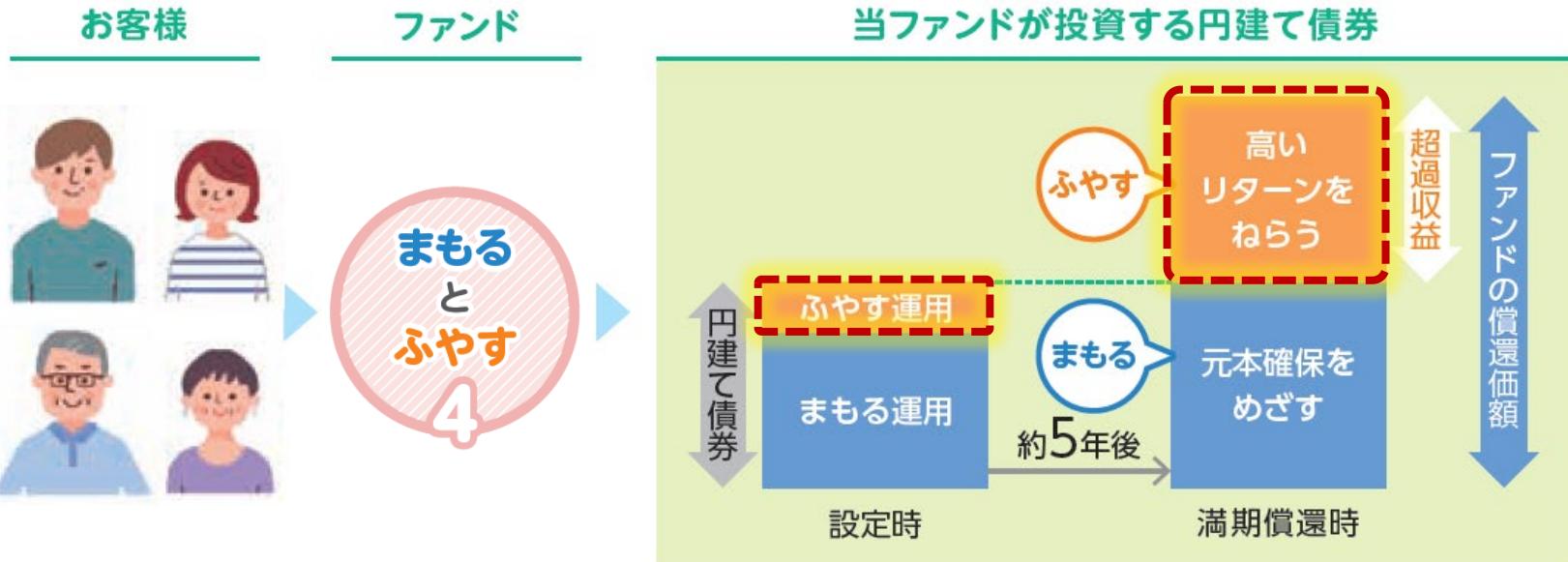
【当ファンドがめざす元本確保について】

- 当ファンドは約5年後の信託期間終了時における元本確保をめざしますが、それを保証するものではありません。元本は購入時手数料を考慮しません。
- 以下のような場合には、お客様が受取る金額が元本を下回ることがあります。
円建て債券の裏付け資産となる投資適格社債が債務不履行となった場合／信託期間中に当ファンドを換金した場合／当ファンドが繰上償還された場合 等

元本確保をめざしながら、高いリターンもねらう

「ふやす運用」

当ファンドのイメージ図



【当ファンドがめざす元本確保について】

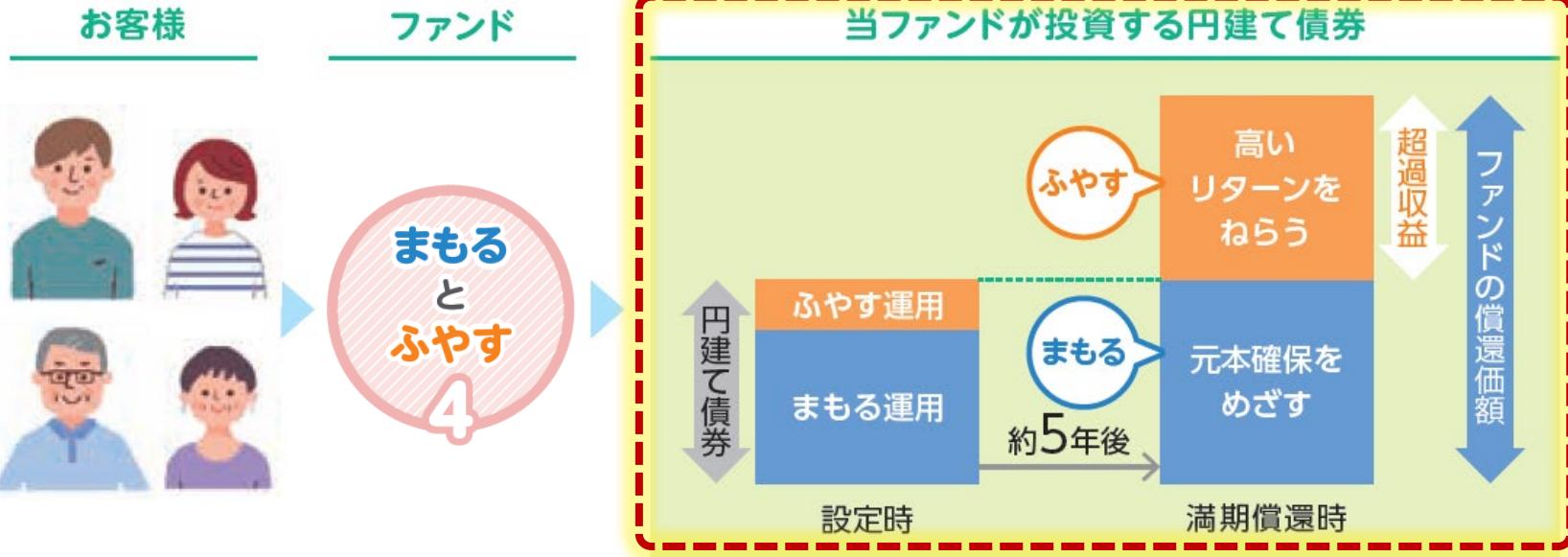
- 当ファンドは約5年後の信託期間終了時における元本確保をめざしますが、それを保証するものではありません。元本は購入時手数料を考慮しません。
- 以下のような場合には、お客様が受取る金額が元本を下回ることがあります。
円建て債券の裏付け資産となる投資適格社債が債務不履行となった場合／信託期間中に当ファンドを換金した場合／当ファンドが繰上償還された場合 等

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

元本確保をめざしながら、高いリターンもねらう

運用成果は「まもる運用」と「ふやす運用」で構成

当ファンドのイメージ図



【当ファンドがめざす元本確保について】

- 当ファンドは約5年後の信託期間終了時における元本確保をめざしますが、それを保証するものではありません。元本は購入時手数料を考慮しません。
- 以下のような場合には、お客様が受取る金額が元本を下回ることがあります。
円建て債券の裏付け資産となる投資適格社債が債務不履行となった場合／信託期間中に当ファンドを換金した場合／当ファンドが繰上償還された場合 等

まもる



円ベースで元本確保をめざす

期間約5年の外貨建て投資適格社債に分散投資

ニッセイアセットマネジメントが銘柄選定

為替ヘッジを活用し、実質的に円建て

【当ファンドがめざす元本確保について】

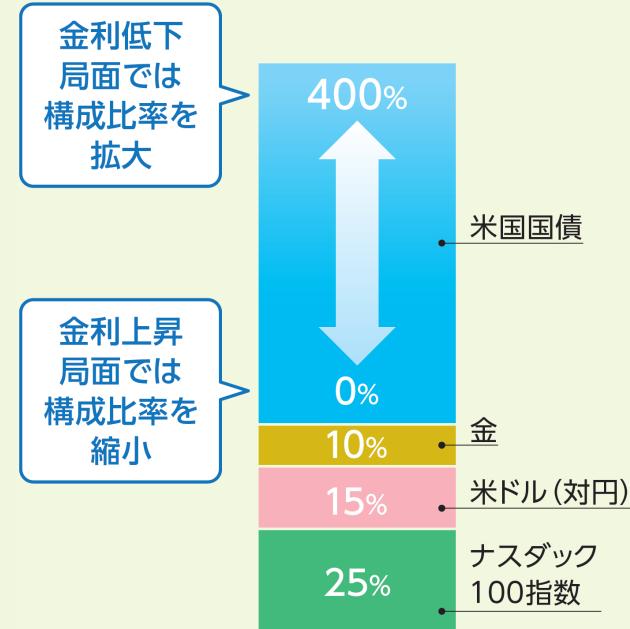
- 当ファンドは約5年後の信託期間終了時における元本確保をめざしますが、それを保証するものではありません。元本は購入時手数料を考慮しません。
- 以下のような場合には、お客様が受取る金額が元本を下回ることがあります。
円建て債券の裏付け資産となる投資適格社債が債務不履行となった場合／信託期間中に当ファンドを換金した場合／当ファンドが繰上償還された場合 等



積極運用で高いリターンをねらう

- 「積極運用部分」はシティグループが算出するVT7指数Ⅱに投資
- VT7指数Ⅱは、米国の主要な資産を中心に構成(NASDAQ100指数、米ドル(対円)、金、米国国債)
- 小さな元手で高いリターンをねらう

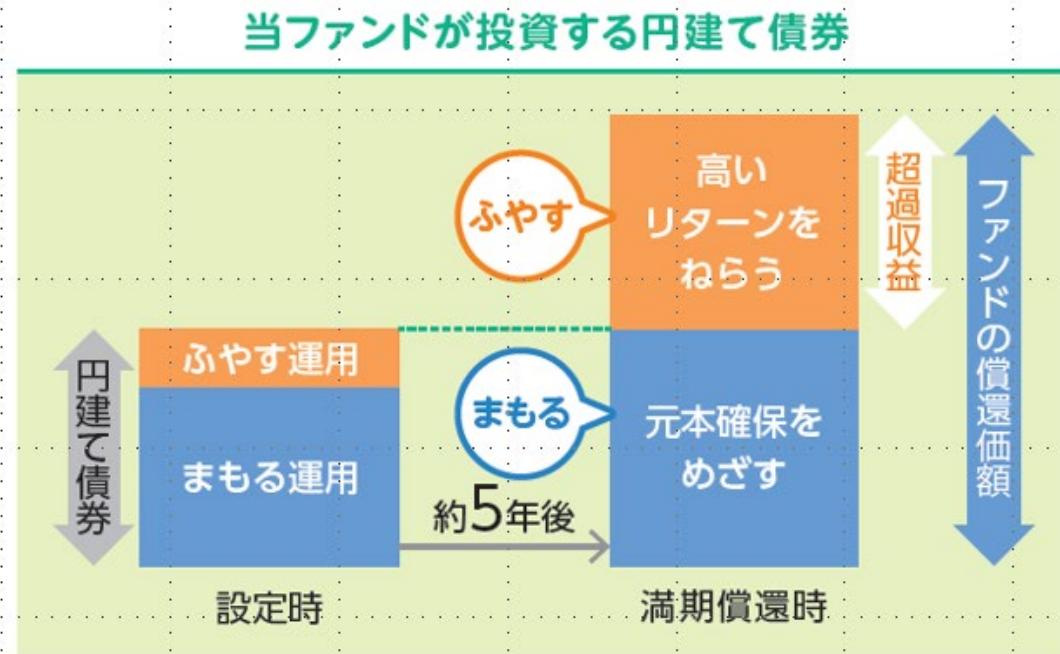
【VT7指数Ⅱの構成比率】



上記はVT7指数Ⅱの構成比率を表したイメージ図であり、全ての特徴を網羅したものではありません。

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

元本確保をめざしながら、高いリターンもねらう



【当ファンドがめざす元本確保について】

- 当ファンドは約5年後の信託期間終了時における元本確保をめざしますが、それを保証するものではありません。元本は購入時手数料を考慮しません。
- 以下のような場合には、お客様が受取る金額が元本を下回ることがあります。
円建て債券の裏付け資産となる投資適格社債が債務不履行となった場合／信託期間中に当ファンドを換金した場合／当ファンドが線上償還された場合 等

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

ご参考

5年間の運用期間終了時における基準価額のシミュレーション

運用期間終了時の基準価額の最大・平均・最小

35,000

30,000

25,000

20,000

15,000

10,000

最大: 29,031円

平均
13,863円

最小: 10,198円

● 最大で約2.9倍

● 平均は約38%

● 最小で約2%

出所)シティグループのデータをもとにニッセイアセットマネジメント作成 シミュレーション期間：2006年2月7日～2025年11月28日（日次）

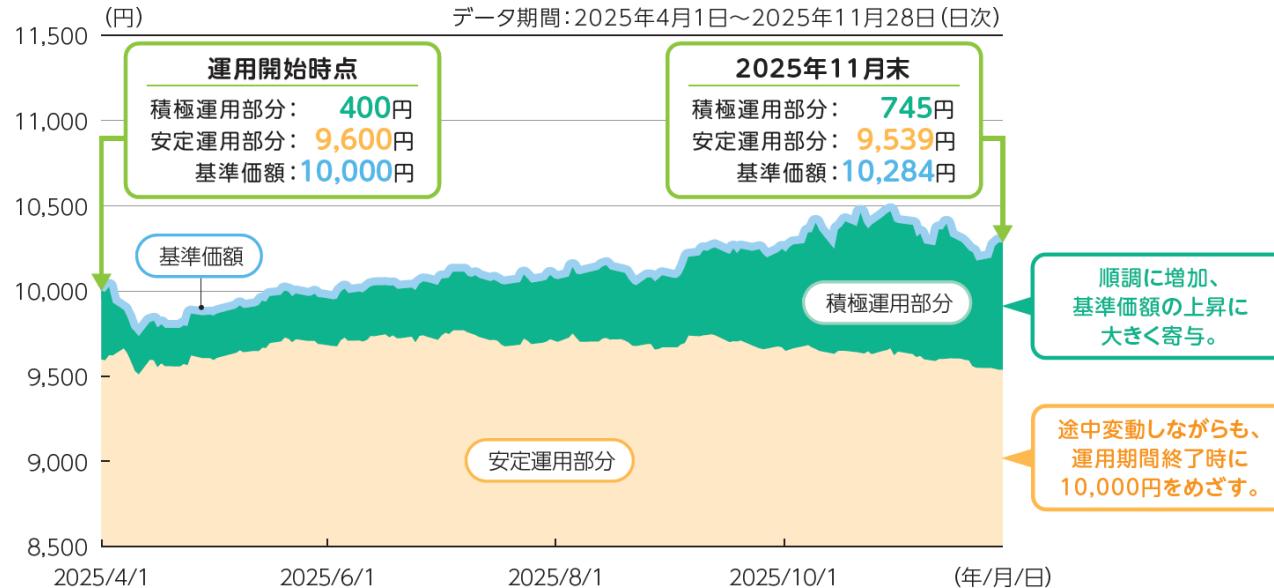
「安定運用部分」「積極運用部分」の割合は、当ファンド設定時における投資適格社債の利回り等によって決定されます。上記の基準価額のシミュレーションは、「積極運用部分」が占める割合が3%、「安定運用部分」の割合が97%で設定されたと仮定した場合のものです。実際には、「積極運用部分」の割合が3%を下回る場合があります。「安定運用部分」は信託期間終了時に元本の100%になると仮定して試算しています。基準価額のシミュレーションはファンドの費用を控除して算出しています。ファンドの費用の詳細については、投資信託説明書(交付目論見書)の「ファンドの費用」をご参照ください。

当資料のいかなる内容も将来の運用成果等を示唆あるいは保証するものではありません。

類似ファンドの運用状況 (まもるとふやす2)

基準価額と「安定運用部分」「積極運用部分」の推移

【ニッセイ・円建てグローバル社債／バランスファンド2025-03 愛称:まもるとふやす2】



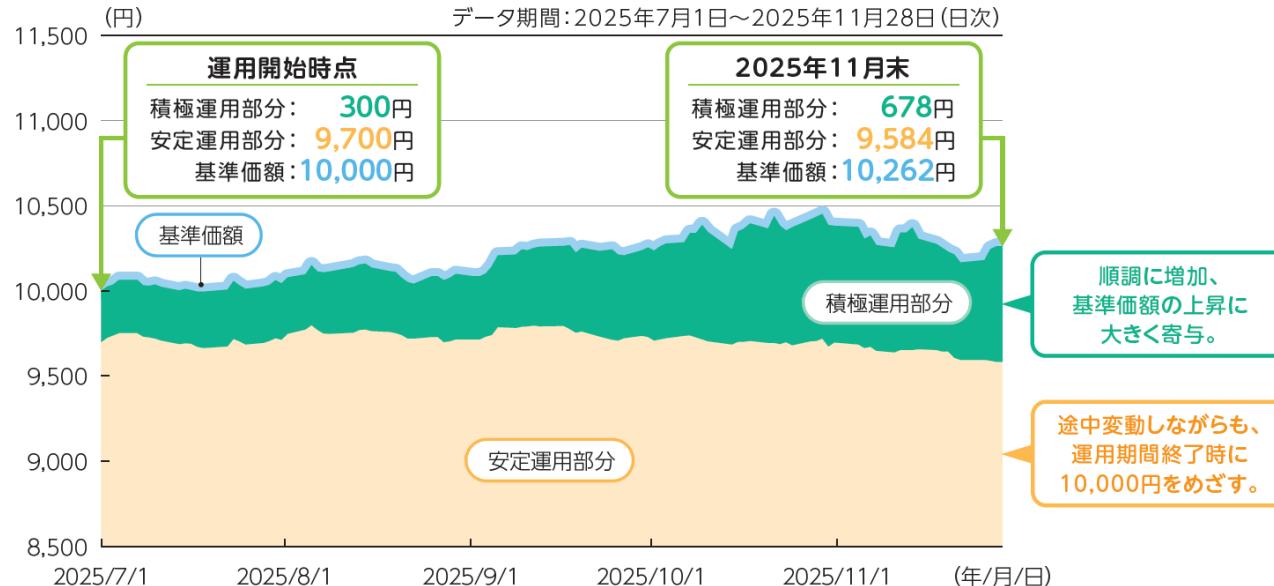
上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

「安定運用部分」には、「その他」を含みます。「安定運用部分」「積極運用部分」の推移は、シティグループのデータに基づきニッセイアセットマネジメントが算出した概算値で作成しており、実際の各部分の推移を正確に説明するものではありません。

類似ファンドの運用状況 (まもるとふやす3)

基準価額と「安定運用部分」「積極運用部分」の推移

【ニッセイ・円建てグローバル社債／バランスファンド2025-06 愛称:まもるとふやす3】



上記は過去の実績であり、将来の運用成果等を保証するものではありません。

「安定運用部分」には、「その他」を含みます。「安定運用部分」「積極運用部分」の推移は、シティグループのデータに基づきニッセイアセットマネジメントが算出した概算値で作成しており、実際の各部分の推移を正確に説明するものではありません。

投資リスク

※ご購入に際しては、投資信託説明書(交付目論見書)の内容を十分にお読みください。

- 当ファンドは複数の外貨建て投資適格社債を裏付けとする円建てで発行される債券を投資対象とし、当該債券の運用成果は投資元本(購入時手数料を考慮しません)の確保をめざす「安定運用部分」とレバレッジ取引を活用して高いリターンの獲得をめざす「積極運用部分」で構成されます。「安定運用部分」は、投資適格社債に投資するため、金利変動等による組入社債の価格の下落、組入社債の発行体の倒産や財務状況の悪化等により社債の価格は下落することがあります。「積極運用部分」は、複数の資産で構成される合成指数に投資するため、指数の実質的な構成対象国・地域の経済情勢、資本規制、税制また取引規制等により指数は下落することがあります。これらの要因により、ファンドの基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、これらに加え、為替の変動により損失を被ることがあります。
- ファンドは、預貯金とは異なり、投資元本および利回りの保証はありません。運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなりますので、ファンドのリスクを十分にご認識ください。
- 当ファンドの基準価額の主な変動要因としては、「安定運用部分に関するリスク(「債券投資リスク」「為替変動リスク」)」、「積極運用部分に関するリスク(「価格変動リスク」「レバレッジリスク」「戦略リスク」)」、「繰上償還リスク」、「流動性リスク」などがあります。

ファンドの費用

- 購入時手数料：**上限3.3%(税抜3.0%)**
- 信託財産留保額：**0.3%**
- 運用管理費用(信託報酬)：ファンドの元本総額に**年率0.902%(税抜0.82%)**をかけた額
- 監査費用：ファンドの元本総額に上限年率0.011%(税抜0.01%)をかけた額
- その他の費用・手数料
 - ファンドが投資対象とする円建て債券の発行時に、100,000米ドル程度の費用がかかります。また、VT7指数Ⅱの維持・管理および「積極運用部分」が「安定運用部分」を棄損させないための費用として、毎日、VT7指数Ⅱの日次収益率に対し年率1.5%が控除されます。この年率1.5%の控除率には、VT7指数Ⅱの資産構成を指図する役務としてニッセイアセットマネジメントが受取る年率0.15%の対価が含まれています。その他、VT7指数Ⅱ内における取引等の費用がかかりますが、当該費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。なお、当該債券の価格は、これらの費用を控除したのちに算出されます。
 - 有価証券の売買委託手数料、信託事務の諸費用および借入金の利息等はファンドからご負担いただきます。これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を記載することはできません。

※ 当該費用の合計額、その上限額および計算方法は、運用状況および受益者の保有期間等により異なるため、事前に記載することはできません。
※ 詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

その他の留意点

- ファンドが実質的な投資対象とする外貨建て投資適格社債には、一般社団法人投資信託協会規則に定める寄与度が10%を超える、または超える可能性の高い支配的な銘柄が存在するため、特定の銘柄への投資が集中することがあり、当該銘柄の発行体等に経営破綻や経営・財務状況の悪化などが生じた場合には、大きな損失が発生することがあります。
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、ファンドの信託財産から支払われますので、分配金が支払われるとき、その金額相当分、基準価額は下がります。分配金は、計算期間中に発生した収益(経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益)を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。支払われる分配金の一部または全部が、実質的に元本の一部戻しに相当する場合があります。この場合、当該元本の一部戻しに相当する金額についても課税されます。
- ファンドは、多量の換金の申込みが発生し換金代金を短期間で手当てする必要が生じた場合や組入資産の主たる取引市場において市場環境が急変した場合等には、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格で取引ができるリスク、取引量が限定されるリスク等が顕在します。これらにより、基準価額にマイナスの影響を及ぼす可能性、換金の申込みの受付けを中止する、また既に受付けた換金の申込みの受付けを取消しする可能性、換金代金のお支払いが遅延する可能性などがあります。
- ファンドのお取引に関しては、クーリング・オフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

ご留意いただきたい事項

- 投資信託はリスクを含む商品であり、運用実績は市場環境等により変動し、運用成果(損益)はすべて投資者の皆様のものとなります。投資元本および利回りが保証された商品ではありません。
- 当資料はシティグループの情報等をもとにニッセイアセットマネジメントが作成したものです。ご購入に際しては、販売会社よりお渡しする投資信託説明書(交付目論見書)、契約締結前交付書面等(目論見書補完書面を含む)の内容を十分にお読みになり、ご自身でご判断ください。
- 投資信託は保険契約や金融機関の預金ではなく、保険契約者保護機構、預金保険の対象とはなりません。証券会社以外の金融機関で購入された投資信託は、投資者保護基金の支払対象にはなりません。
- 当資料は信頼できると考えられる情報に基づいて作成しておりますが、情報の正確性、完全性を保証するものではありません。記載内容は資料作成時点のものであり、予告なしに変更されることがあります。
- 当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。

シティグループおよびコンシェルト・インベストメント・コーポレーション・リミテッドの免責条項

シティは、世界中で使用・登録されているシティグループ・インクまたはその関連会社の登録商標およびサービスマークです。「ニッセイ・円建てグローバル社債／バランスファンド2026-03」(以下「本商品」といいます)は、シティグループまたはコンシェルト・インベストメント・コーポレーション・リミテッドによって支援、承認、販売または促進されておらず、またシティグループおよびコンシェルト・インベストメント・コーポレーション・リミテッドは、本商品に対して投資することの推奨性について、一切の表明を行っていません。シティグループおよびコンシェルト・インベストメント・コーポレーション・リミテッドは、商品性および特定の目的または使用に関する適合性の保証を含む(ただし、これらに限られない)一切の明示または黙示の保証を行っていません。いかなる場合であっても、シティグループおよびコンシェルト・インベストメント・コーポレーション・リミテッドは、シティグループまたはコンシェルト・インベストメント・コーポレーション・リミテッドのデータおよび情報の使用に関連して、直接損害、間接損害、特別損害または派生的損害に対して、一切責任を負いません。